

夏休みがスタートします

校長 小杉 栄樹

子供たちが楽しみにしている夏休みがいよいよ始まります。健康・安全に十分気をつけて過ごしてほしいと思います。児童玄関前には、1 年生の子供たちの育てているアサガオがきれいに咲き、2 年生の子供たちが育てているオクラやミニトマト、ナスなどの夏野菜がおいしそうに実っています。

夏休みは、「学校を離れ、家庭や地域で学ぶ期間」でもあります。37 日間という時間的に余裕のある夏休みだからこそ、継続的にチャレンジできることを決め、「最後までやり切った」という達成感を味わってもらいたいと思います。お手伝いや読書、スポーツ、自由研究、地域の歴史調べ、何かに向かってチャレンジしているときは、充実した自分に会えます。継続してがんばることで自分に自信がもてます。今年の夏を大いに楽しみ、充実した日々を過ごしてください。

今日は、子供たちに「通知簿」を渡しました。家庭でも 1 学期のがんばりをほめてあげ、2 学期に向けての課題を話し合っていたいただけたらと思います。2 学期でのさらなる活躍を期待しています。

SNSの正しい使い方

7 月 16 日に 4・5・6 年生の子供たちが、和歌山市立少年センター白樫健先生に、「ネット・SNS 社会の光と闇」について教わりました。近年ラインやオンラインゲーム等、SNS をめぐるトラブルが小学生でも増加傾向にあります。「正しく使用すれば便利な生活ができる反面、誤った使い方をすると自分や家族、友人を傷つけることになります。だからこそ今から正しい知識をもってほしい」と白樫先生は子供たちに語ってくれました。スマホ等の使用についても、ルールが必要であり、下記の提案をしてくださいました。ご家庭でも話し合いをしてください。

- ①遊びは1時間以内に。課金は〇円まで。
- ②21時以降は保護者に預ける。
- ③週に1日は使用しない。

裏面には「毎日こども新聞」の記事を掲載しています。ご一読ください。子供たちには、「SNS の正しい使い方」に成長してほしいと願っています。



地域の皆様に見守られている子供たち

6 月 29 日に、子供センター事業で、地域の皆様や育友会役員さんのご協力のもと、正門前の三角公園や寺町通沿いの花壇にたくさんのきれいな花の苗を植えてくださいました。きれいに咲いたマリーゴールドやペチュニアたちが子供たちの登下校を見守ってくれています。

砂山小学校の子供たちは、今年度も地域の皆様に見守られながら育てていただいています。子供たちの安全についていろいろな問題が生じています。学校、保護者、地域の皆様が連携しながら子供たちの安全を見守っていききたいと思います。ご協力の程をよろしくお願い致します。



学校運営協議会を開催しました

6 月 13 日に学校運営協議会を開催しました。学校の取組を説明させていただいた後、全クラスの授業を参観していただきました。運営委員の皆様からは、子供たちの健全育成のために協力を惜しまないことや連携の必要性等、力強い貴重なご意見をたくさんいただきました。今後も保護者や地域の皆様と連携し、地域と共に進める学校づくりに努めてまいりますので、ご支援ご協力の程、よろしくお願いします。



海の安全教室 と 着衣水泳

7 月 18 日に、和歌山海上保安部の皆様のご協力で、「海の安全教室」を全学年で実施しました。日本の海を守る海上保安庁の仕事や水の事故を防ぐために注意しなければならないことを教えていただきました。ライフジャケットの着用の仕方やペットボトルを使用した身を守るための安全行動を実践を通して学びました。また、5・6 年生の子供たちが、着衣水泳に取り組みました。衣服を着たままでの水中での動きにくさを体験しました。夏休みには、プールや海水浴、川でのキャンプ等、楽しい計画を立てられていると思います。水の事故や豪雨による河川の氾濫等の災害が連日報道されています。命を守る行動を常に意識してください。

夏休みプール開放の中止のお知らせ

夏休みプール開放は、熱中症予防対策のため中止とさせていただきます。ご理解の程よろしくお願い致します。

よろしくお願いします



